

# 「高付加価値医療」への構造転換による持続可能な大学病院改革

山口県唯一の特定機能病院として、県内で高度医療が完結する体制を構築し、高付加価値医療への構造転換を通じて教育研究機能を抜本的に強化する。

## 現状:量(病床稼働率)重視の限界

山口県の将来人口減少による医療需要の変化  
軽症患者の混在、複雑性係数：低

医師等の疲弊、教育研究時間の減少



## 質(医療密度)重視の高付加価値医療へ

高度・難治性疾患に特化/入院期間の適正化  
将来的な「ダウンサイジング」を視野に

教育研究時間の創出、機能強化

### (1) 大学病院の機能強化に係る取組

### (2) 地域との連携強化に係る取組



#### 高度医療・人材養成の基盤整備

先端機器導入による診断・解析能力強化  
MRI・超音波診断装置・手術プランニングワークステーション・放射線ネットワーク設備の整備。学生・若手医師への高精細画像を用いた診断・シミュレーション教育  
高難度手術・看護の高度化教育  
外部専門医師招聘による手術OJT、認定看護師・特定行為看護師の養成支援



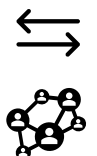
#### 機能分化とプラットフォーム構築

自治体等との連携深化  
県知事、県医師会長、学長、医学部長、病院長等が参画する協議の場を設置(令和8年度)  
円滑な「下り搬送」の促進  
後方支援病院との信頼関係強化による役割分担の明確化



#### 診療領域の網羅化と拠点形成

【膠原病】基礎・臨床融合型膠原病センター  
独自カリキュラムによる教育と知財を活かした研究マイルド 涵養  
【病理】教育研究DXとデジタル診断  
WSI(Whole-Slide-Imaging)導入によるデジタル診断・教育基盤構築、専門医増員  
【リハビリ】領域別チーム体制の構築  
スピアリット養成のための増員(PT3名OT2名ST1名)



#### 地域医療機関(後方支援病院)との連携強化

地域医療人材ネットワーク招聘による臨床教育の高度化  
地域で活躍する熟練医師による実診療に即したOJTの実施  
大学の専門知と地域ニーズを融合した薬剤師養成  
人材養成担当教員と薬剤師(4名)の配置、地域への派遣を視野に入れた教育(2医療機関への派遣実績あり)



#### 経営・研究基盤の強化

経営マネジメント人材養成と研究支援強化  
外部専門家によるデータ分析OJTで経営マネジメント人材養成  
URA配置、研究分析システム導入による研究支援体制強化



これまでの実績を踏まえ、取組を拡大・加速化

手術手技の立体的学習環境を整備(外視鏡等)  
総合診療医センター設置

診療科連携部門が8部門で稼働  
リサーチワーク養成と研究支援 など

取組実績

地域医療提供体制に関する基本方針策定  
医療圏ニーズに基づく医師派遣調整

救急医療提供体制への助言  
受診予約プロセスの簡素化 など